

糖尿病性腎症重症化予防の 必要性について

令和5年9月30日

三重県医療保健部国民健康保険課

我が国の糖尿病有病者数は予備群を合わせると約2,000万人と推計

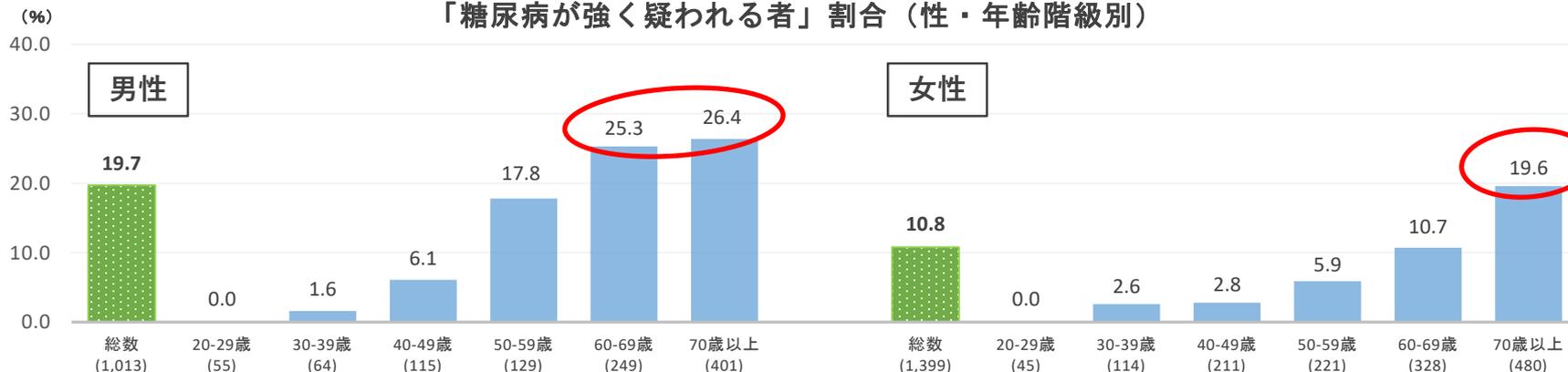
■平成28（2016）年の国民健康・栄養調査によると、「糖尿病が強く疑われる者」が約1,000万人、「糖尿病の可能性を否定できない者」が約1,000万人と推計される。

「糖尿病が強く疑われる者」、「糖尿病の可能性を否定できない者」の推計人数の年次推移



■令和元（2019）年の国民健康・栄養調査によると、「糖尿病が強く疑われる者」の割合は男性19.7%、女性10.8%で、年齢階級別にみると、年齢が高い層でその割合が高い。

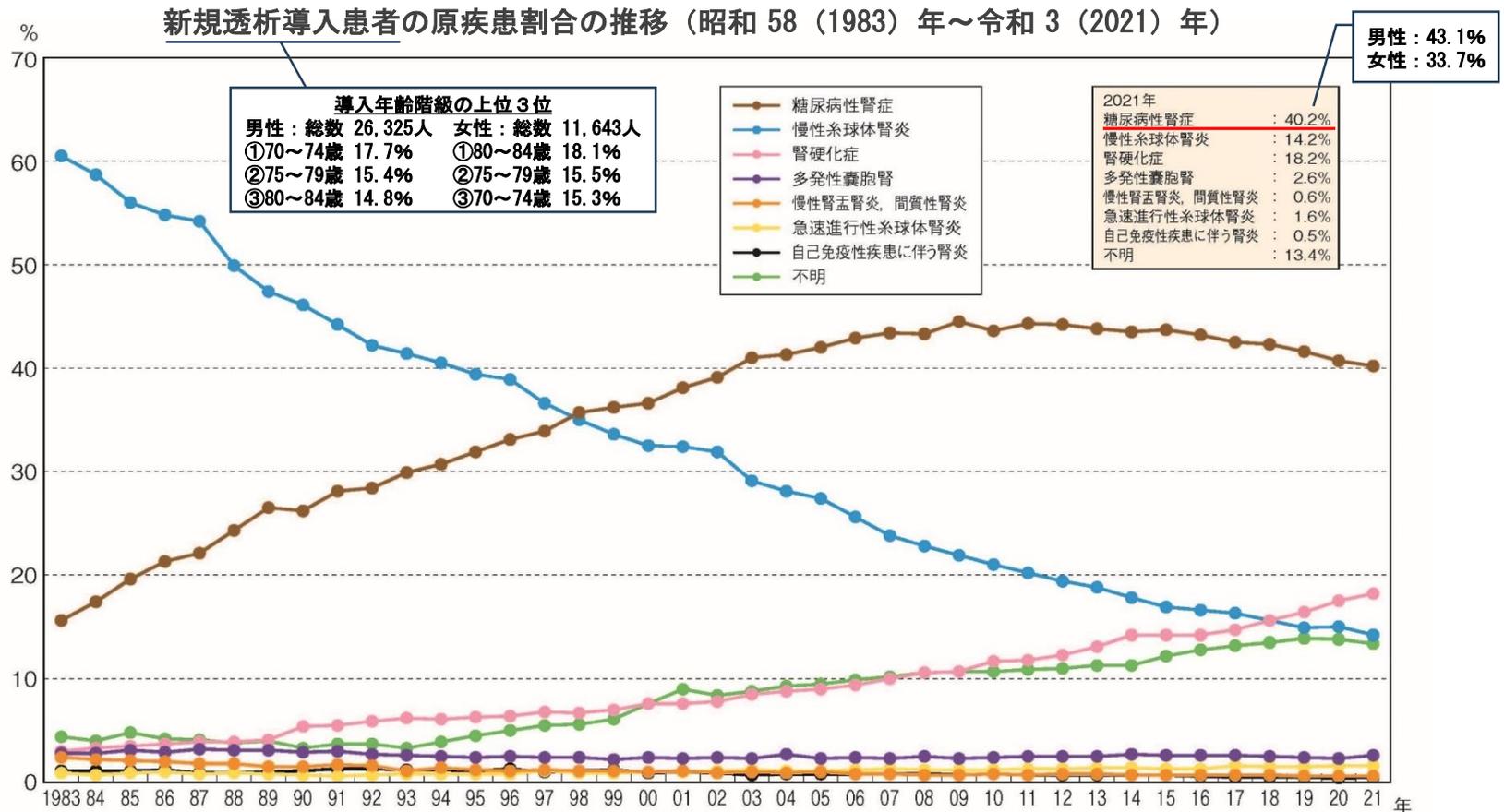
「糖尿病が強く疑われる者」割合（性・年齢階級別）



糖尿病は現在、新規透析導入の最大の原因疾患

■糖尿病は神経障害、網膜症、腎症、足病変といった合併症を併発し、心筋梗塞や脳卒中等の心血管疾患のリスク因子となるほか、認知症や大腸がん等の発症リスクを高めることも明らか。生活の質や社会経済的活力と社会保障資源に多大な影響を及ぼすため、適切な対策が必要。

■糖尿病性腎症による新規透析導入患者数は、令和3（2021）年で15,271人であり、糖尿病は現在、新規透析導入の最大の原因疾患。



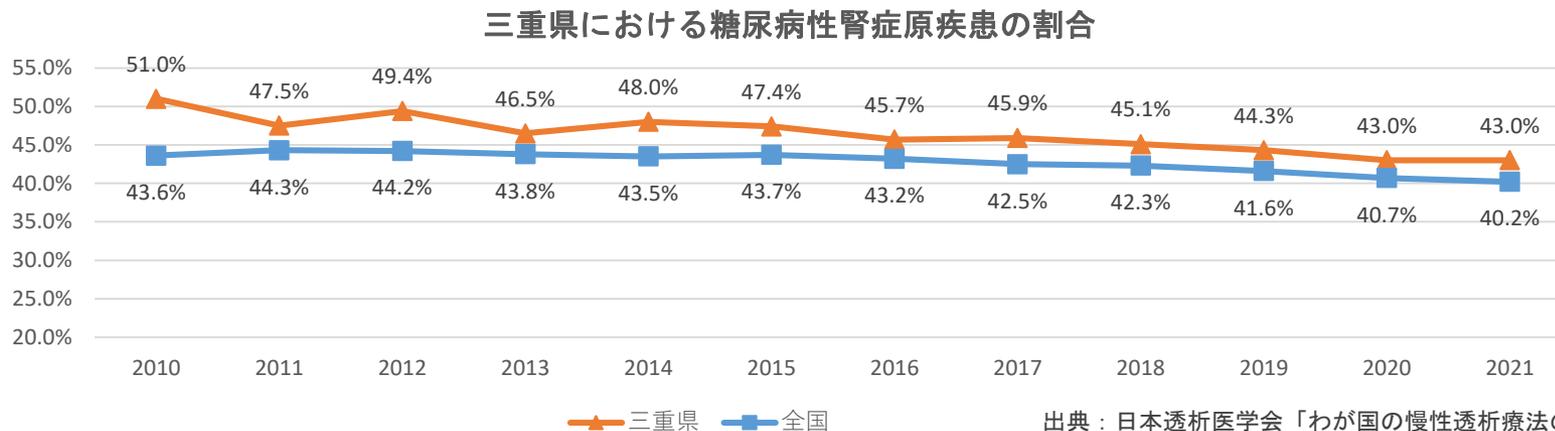
（患者調査による集計）
出典：日本透析医学会「わが国の慢性透析療法の現況」（2021年12月31日現在）

三重県の糖尿病性腎症による新規透析患者数・原疾患割合の推移

■三重県における糖尿病腎症による新規透析導入患者数は、令和3（2021）年で159人であり、人口10万人あたりでは近年、全国値を大きく下回って推移。



■三重県における糖尿病性腎症の原疾患割合は、全国値との差は縮まりつつあるものの、依然として全国値を上回って推移。



糖尿病領域のロジックモデル

■ロジックモデルとは、施策が目標とする成果を達成するに至るまでの論理的な関係を体系的に図式化したもの。医療計画の策定・評価で施策のPDCAサイクルを廻すにあたって、整合性評価（目的・目標に対して整合性のある施策が立案されているか）への導入を推奨。

<重症化予防>

第3段

**糖尿病腎症による
新規透析導入患者数の減少**
網膜症・神経障害の減少

糖尿病に関連する健康障害の減少
大血管障害、認知症、サルコペニア等

<包括的なリスク管理>

第2段

【糖尿病管理】
糖尿病有病者の増加の抑制
年齢調整有病率の低下
HbA1c8.0%以上の者の減少
治療継続者の増加

【血圧管理】
高血圧の改善

【脂質管理】
LDL
コレステロール
高値の者の
減少

【体重管理】
適正体重の維持
メタボリック
シンドロームの減少
肥満・低栄養予防

<生活習慣等の改善>

特定健康診査・特定保健指導の実施率向上

第1段

栄養・食生活
適切なエネルギー摂取量
栄養バランスの維持
食塩摂取量の減少

身体活動・運動
歩数の増加
運動習慣者の
増加

飲酒
生活習慣（NCDs）
のリスクを高める量を
飲酒している者の減少

禁煙
喫煙率の減少

口腔保健
歯周病を
有する者の
減少

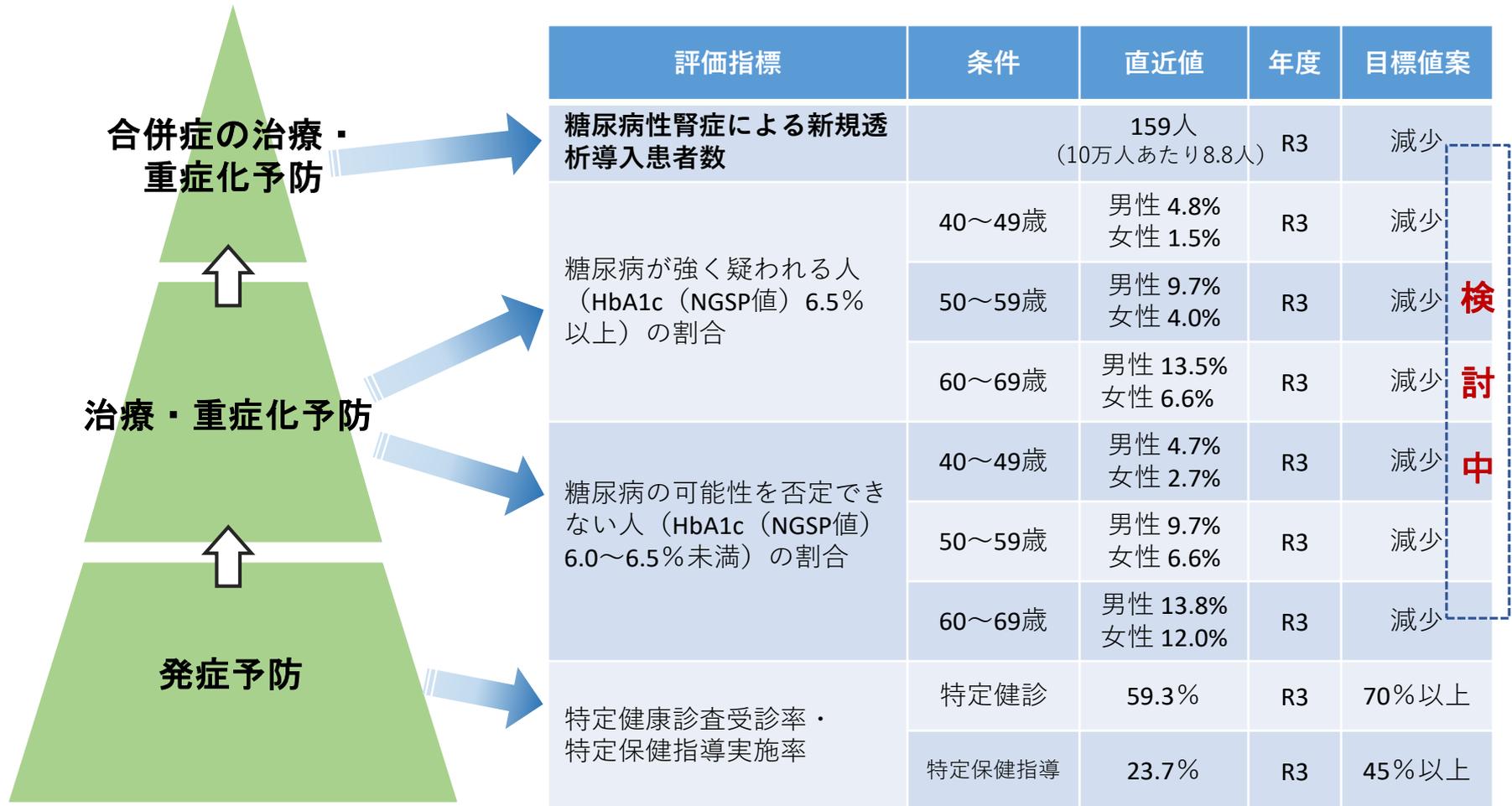
生活習慣の改善は、「栄養・食生活」「身体活動・運動」「飲酒」「禁煙」「口腔保健」の領域と連携（環境整備含む）

赤太字：健康日本21（第三次）の目標となっているもの

出典：健康日本21（第三次）の推進のための説明資料

次期「三重県医療計画」における糖尿病対策の指標(案)

■平成30年3月に策定した現行医療計画が令和5年度末をもって終期を迎えることから、今年度、新たな計画を策定。糖尿病対策においては、①発症予防、②治療・重症化予防、③合併症の治療・重症化予防の各ステージに重点を置いた評価指標を設定する方針。



三重県における糖尿病性腎症重症化予防の取組

■環境整備

県糖尿病対策推進会議において「**三重県糖尿病性腎症重症化予防プログラム**」を策定。
県医師会、県糖尿病対策推進会議、県保険者協議会及び県が「**三重県連携協定**」を締結。

■人材育成

糖尿病に対する専門的な支援ができる人材を広く養成することを目的に、県内の多職種を対象とした**糖尿病重症化予防人材育成研修会**を開催。

■好事例の横展開

県内市町が実施した事業を報告するとともに県糖尿病対策推進会議委員が中心となって参加者との意見交換を行う「**三重県糖尿病対策推進会議市町実施事業報告・検討会**」を開催。

■【新規】共通指標設定による進捗管理

今年度、各市町が策定する第3期データヘルス計画※¹（令和6～11年度）において、県全体の実施状況を俯瞰できるように、主要な実施項目に係る**評価指標を共通化**。

※1 レセプト・健診情報等のデータ分析に基づき、PDCAサイクルで効率的・効果的な保健事業を実施するための事業計画。



最後に、

透析導入する糖尿病患者が一人でも少なくなるよう、

①データは細かく分解・分析し、

②ターゲット層を絞って、

③多職種がワンチームで、取り組んでいきましょう。

ご清聴ありがとうございました。